

6月のイベントカレンダー

		※13:00～ 事務所臨時閉館 15:00 会員総会・記念講演会 18:00 懇親会
1 土		
2 日	休館日	
3 月	休館日	
4 火	13:30 日本語サロン	
5 水		
6 木	18:30 日本語会話教室（夜間）	
7 金	10:00 日本語会話教室（午前）	
8 土	13:30 ハローワールドクラブ	
9 日	10:00 子ども日本語ひろば	
10 月	休館日	
11 火	13:30 日本語サロン	
12 水		
13 木	18:30 日本語会話教室（夜間）	
14 金	10:00 日本語会話教室（午前）	
15 土	13:30 ハローワールドクラブ	
16 日	休館日	
17 月	休館日	
18 火	13:30 日本語サロン	
19 水		
20 木	18:30 日本語会話教室（夜間）	
21 金	10:00 日本語会話教室（午前）	
22 土	13:30 ハローワールドクラブ	
23 日	10:00 外国語おはなしの部屋 10:00 子ども日本語ひろば	
24 月	休館日	
25 火	13:30 日本語サロン	
26 水		
27 木	18:30 日本語会話教室（夜間）	
28 金	10:00 日本語会話教室（午前）	
29 土	13:30 ハローワールドクラブ 13:30 FINE発送作業	
30 日		

福島県国際交流協会の助成事業

福島県国際交流協会では、国際交流に関わる次の対象活動および対象者を助成します。

- 1) 本県の国際交流・協力活動やそれを通じて復興を推進する活動、復興の現状を外国語で発信する活動。
- 2) 県内在住の18歳以上39歳以下の者で、非営利の国際交流・協力団体や大学等が主催する海外研修に参加または研修を行おうとする者。

※詳細はお問合せください。

助成額 1活動(1人)あたり5万円以上10万円以内

応募期間 8月31日(土)午後5時必着

問合せ・申込み 公財)福島県国際交流協会

TEL 024-524-1315 Eメール info@worldvillage.org

グローバル人材育成指導者研修会

グローバル人材育成を目的とした講座を実践する場のある教員やNGO関係者、または学生などが対象です。オリパラをテーマにした授業・講座の組み立て方などを学びます。

※詳細はお問合せください。

日時・場所 【基礎編】7月6日(土)10:00～16:00
さんかくプラザ(郡山市男女共同参画センター)
【実践編】7月27日(土)10:00～16:00
郡山市総合福祉センター

講師 井手将夫氏(東京都立多摩高等学校教員)
参加費 ひとり1回 1,000円
問合せ・申込み 公財)福島県国際交流協会
TEL 024-524-1315 Eメール info@worldvillage.org

おいしく学ぶ世界の暮らし ～南米パラグアイ編～

JICA海外協力隊経験者から南米パラグアイの生活や文化の話を聞きながら、その土地の料理を楽しめます。併せてJICA二本松訓練所視察ツアーや個別相談会も行います。

※詳細はお問合せください。

日時 7月20日(土)12:00～14:30
場所 JICA二本松青年海外協力隊訓練所
講師 長谷川辰雄氏
参加費 700円
申込締切 7月5日(金) ※先着順(定員30名)
申込み JICA二本松 菅野(かんの)
TEL 0243-24-3200 Eメール Kanno-Chisato@jica.go.jp

お手伝いお願いします

おしゃべりをしながら、情報紙FINEの発送作業のお手伝い(封づめ、糊付けなど)をしてみませんか。

当日直接お越しください。(申込不要)

日 時 6月30日(土)13:30～ (場所:当協会)

会津若松市国際交流協会

〒965-0871 会津若松市栄町2-14

レオクラブガーデンスクエア5階

TEL 0242-27-3703 FAX 0242-27-3704

ホームページ <http://awia.jp> メール mail@awia.jp

第277号 2019年6月号

会津若松市国際交流協会 情報紙

FINE
Freedom/International/Necessity/Experience

総会&記念講演

令和元年度 会員総会・記念講演会

6月 1日 (土)

会員の方にはすでにご案内をお送りいたしましたが、総会・記念講演会の出席をまだ受付けております。会員外の方でも、当協会の活動に関心をお持ちの方や入会をご希望の方は参加できますので、ぜひご連絡ください。

場所:会津稽古堂3階 研修室2・3

◆会員総会 15:00～16:15

◆記念講演会 16:30～17:30

タイトル:「微笑みの国タイからの贈り物」

講師／飯田ワンナシンリンさんら2名

◆懇親会 18:00～20:00

会場 ビーンズ



今年度
年会費納入のお願い

事務所にご持参いただかず、当協会から郵送した振込用紙をご持参の上、東邦銀行でお振込みをお願いします。
会員総会でも会費納入を受け付けいたします。

◆ 6月1日(土)13:00～17:45は、会員総会のため当協会事務所を臨時閉館いたします ◆

ホストファミリー募集

香港の大学生と交流しませんか

香港理工大学の学生が会津大学にやつてきます。協会では、宿泊の受け入れをしてくれる家庭を募集します。協会として、香港からの留学生を受け入れるのは、今回が初めてです。皆さん、奮ってお申し込みください。

期 間 8月17日(土)の夕方～8月18日(日)夜

世帯 数 20世帯

内 容 香港理工大学学生のホームステイ受入れ
食費程度の謝礼を用意します。

申込み 6月30日(日)までに当協会へ

おはなしのへや 外国語

タタール語 初登場！

絵本の読み聞かせをはじめ、ゲームやクイズをしながら、外国語の世界に触れることができます。今回初登場のタタール語は、ロシアのタタールスタン共和国を中心に話されています。毎回大好評でお申し込みはお早めに！

申込み・問合せ 会津図書館
TEL 0242-22-4711 FAX 0242-22-4702



日 時 6月23日(日)10:00～11:45

場 所 会津稽古堂3階 研修室1.2.3

内 容 外国語の絵本の読み聞かせ、
お話をまつわるゲームやクイズなど

※今回は英語、中国語、タタール語です。

対 象 4歳～小学6年生

参加費 無料

※会津図書館へ直接お申込みください。

◆7月28日(日)に会員交流会を予定しています。◆

詳しくは来月の情報紙でお知らせします。皆さま、予定をあけておいてください。

タイの舞踊は 指先の芸術 です



2019年
国際交流フェスティバルにて

6月1日の記念講演会で、タイの文化紹介や民族舞踊を披露してくれる、タイ出身の飯田ワンナシンさん。小学生の頃から踊りを学び、いつか日本で舞踊の先生になりたいと思っていました。そして2010年、埼玉県にタイ舞踊の教室を開き、夢をかなえたワンナシンさん。今はタイ舞踊を教える傍ら、バームラバムタイ舞踊団の代表として、日本国内外のさまざまなイベントに出演するなど、タイの伝統文化を広く紹介する活動をしています。珍しいタイの踊りを鑑賞できるまたとないチャンスです。ぜひ、ご家族やお友達を誘つてお越しください。

●タリギーパス
タイの舞踊は、複雑な手の指の形や体全体の曲線で、悲しみや怒り、愛と喜び、そして神様への感謝などを表現します。
記念講演会で踊るプログラムの一部をご紹介します。

- フォンティー
傘を使いやつたりとしたテンポで踊ります。
- クローンヤーウ
「クーロンヤーウ」は太鼓。おめでたい時などに、軽快な太鼓のリズムで踊ります。



柳津町にて赤べこと共に

崔鵬(さいほう)さん

去年、中国の荊州市からの医療研修生として会津で半年間を過ごした崔鵬(さいほう)さん。明るく親しみやすい人柄に、別れを惜しむ声が多く聞かれました。そんな崔さんが、一度故郷の荊州に戻られた後、また会津に来て、今度は会津大学で勉強しています。会津が大好きになったという崔鵬さんに、再び会津で学ぶことになった経緯と会津が好きな理由を聞いてみました。

大好きな会津で学びます

こんにちは！崔鵬(さいほう)と申します。去年は半年間、お世話になりました。その半年の間に、私は会津が大好きになりました。その間いろいろな人の話を聞くうちに、私はもっと自分を高めたいと思いました。そこで一念発起し、会津大学の生体医用情報工学講座の博士課程で学ぶことに決めました。

会津に初めて来た時の、空の青さと雲の白さ、そして新鮮な空気を今でも覚えています。感動して思わず深呼吸をしました。朝晩、時間をみつけては会津の街を散策しました。竹田総合病院の先生に誘われ、磐梯山に登ったこともあります。山頂からの景色は美しく、爽快な気分になりました。会津の夏と秋を経験し、夏は暑いけれど、朝晩は涼しいと感じました。地元のくだものは評判通りの美味しさでした。サクランボ、リンゴ、桃、ミカン、柿…。値段は荊州よりだいぶ高いですが、誘惑に負けいろいろ食べてみたものです。

会津の人のやさしさと、温かいおもてなしの心にも感動しました。竹田総合病院や中国語会話教室、国際交流協会の企画で、日本語サロン・中国語教室・奥会津の体験会・旅行・ホームステイなど、様々な交流活動に参加しました。これらを通じ、私はたくさんの会津人に会いました。その出会いは私の心に深く刻まれました。不慣れな環境と言葉の壁で困っている時には、初めて会う人でさえ私を助けてくれました。そのやさしさに触れ、私は温かい友情を感じました。竹田総合病院の先生方も、熱心に専門知識を教えてくれました。お世話になった友人が、家に招いてくれたこともあります。日本の伝統料理を食べながら楽しく語りあい、私は家庭の温かさを感じました。遠い故郷の家族というような気持ちになりました。

国際交流協会のイベントで、鶴ヶ城や飯盛山、日新館などの名所旧跡を巡ったこともありました。そこで会津の歴史を知った私は、会津に敬意を払いたくなりました。会津の人のまっすぐと辛抱強さの奥底には、戊辰戦争の時に、熱い血と涙を流した先人たちの信念と誇りがあるのだと知ったからです。その信念と誇りが、会津を日本で最後の武士の郷にしているのだと感じました。

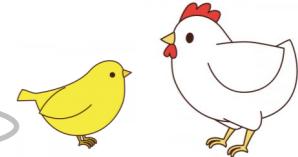
こうして会津が大好きになった私は、再び会津で学ぶことに決めました。3年の留学期間は始まったばかりです。勉強だけでなく、会津の魅力をもっと体験したいと思っています。会津との縁が続いているのが嬉しいです。皆さん、これからもよろしくお願いします。

新事務局員 中村順子です。よろしくお願ひします！



新スタッフの中村順子(なかむらじゅんこ)です。新潟県長岡市の出身で、中国留学の経験があります。私は、新しい土地に引っ越すと必ず、国際交流協会に顔を出しました。なぜなら、そこに行けば必ず、外から来た人に興味津々の人がいて、友達ができ、自分の居場所を見つけることができたからです。そんな「つながりの場」で働けることが嬉しいです。若くない「ひよっこ」ですが、早く立派な親鳥になれるように頑張ります！

中村のイラストは会員の今泉さんに描いて頂きました



Q: 初めてのベトナム旅行でしたか？

A: 東南アジアはカンボジアとタイは行きましたが、ベトナムは初めてでした。

Q: 気温は何度ぐらいでしたか？

A: ホーチミン市(旧サイゴン市)は38度で、すわっているだけで汗が吹き出してきました。

Q: ベトナムの人の印象を教えてください

A: みなさん親切でした。道を間違えたらすぐに教えてくれたり、歩道で足を滑らせた時にはまわりの人々すぐに「Are you OK?」と聞いてくれました。また女性の人は努力家だと思いました。朝、市場からのくだものでいっぱいのかごを天秤棒に担いでいたおばあちゃんたちを見かけ感動しました。



お餅が入ったチー



切れるのを待たずに歩きだすことです。待てば待つほど車やバイクは止まりませんが、歩き出したら意外と避けてくれます。こうして何十本の道を無事に渡りました。

ヨーグルトコーヒー

Q: 一番おいしかったものはなんですか？

A: チーというデザートでした。お餅、ココナツミルク、小豆あん、ドリアンなどいろいろな具材が入っているスープデザートで、温かいものと冷たいものがあります。他に、ヨーグルトが入っているコーヒー(sữa chua cà phê)がおいしかったです。

Q: ホーチミン市での一番のおすすめはなんですか？

A: 戦争証跡博物館です。「ハンカチを用意してください」と書いたレビューを読んで大げさだと思いましたが、本当に泣きました。どんな戦争でも悲しいことです。アメリカの教科書で書いていなかったベトナム戦争のひどさや、日本の反戦抗議(「アメリカはベトナムから手をひけ」と書いたゼッケンをつけて8年間通勤したサラリーマンの話など)のことを知りました。